

5 県への応募及び県面接

- 平成 31 年度茨城県地域医療医師修学資金貸与制度に応募しようとする者は、県へ応募書類を提出するとともに、県の実施する面接を受けることが必要です。
- 県の実施する面接の日時等については、応募期間終了後通知します。
- 県の面接結果については、県が調査書を作成し各大学に直接送付します。
- 平成 31 年度茨城県地域医療医師修学資金貸与制度（茨城県内対象）により合格した者は、以後、同制度における他大学への応募や受験はできません。

筑波大学	<p>(推薦入試) 実施場所:茨城県庁会議室 応募期間:平成 30 年 9 月 3 日 (月)～10 月 5 日 (金) 当日必着 面接日:平成 30 年 10 月 20 日 (土) 又は 21 日 (日)</p> <p>(一般入試) 実施場所:茨城県庁会議室 応募期間:平成 31 年 1 月 18 日 (金)～2 月 1 日 (金) 当日必着 面接日:平成 31 年 2 月 9 日 (土) 又は 10 日 (日)</p> <p>※ 平成 30 年 10 月 20 日 (土)・21 日 (日) 又は平成 30 年 11 月 24 日 (土)・25 日 (日) に実施する茨城県地域医療医師修学資金貸与制度の県面接を受けた者は、当該面接結果を使用しますので、平成 31 年 2 月 9 日 (土) 又は 10 日 (日) の県面接を受ける必要はありません (ただし、筑波大学(全国対象)との併願を希望する者を除く。)</p>
東京医科大学	<p>実施場所:茨城県庁会議室 応募期間:平成 30 年 9 月 3 日 (月)～10 月 5 日 (金) 当日必着 面接日:平成 30 年 10 月 20 日 (土) 又は 21 日 (日)</p>
東京医科歯科大学 杏林大学 日本医科大学 北里大学 帝京大学	<p>実施場所:茨城県庁会議室 応募期間:平成 30 年 10 月 5 日 (金)～11 月 7 日 (水) 当日必着 面接日:平成 30 年 11 月 24 日 (土) 又は 25 日 (日)</p> <p>※ 平成 30 年 10 月 20 日 (土) 又は 21 日 (日) に実施する筑波大学及び東京医科大学に係る茨城県地域医療医師修学資金貸与制度の県面接を受けた者は、当該面接結果を使用しますので、平成 30 年 11 月 24 日 (土) 又は 25 日 (日) の県面接を受ける必要はありません。</p>

6 県への提出書類

応募期間中に次の書類を提出して下さい。大学へは別途、出願書類を提出して下さい。

- ①応募書兼県面接申込書 (別紙様式 1)
 - ②面接票 (別紙様式 2)
 - ③誓約書 (別紙様式 3)
 - ④応募理由書 (別紙様式 4) (地域枠への応募理由, どのような医師になりたいか, などを記入)
 - ⑤高等学校等の卒業見込証明書又は卒業証明書
 - ⑥住民票の写し (本人と親の関係の分かるもの)
 - ⑦返信用封筒 (封筒は原則, 定型長形 3 号とし, 出願者の住所・氏名・郵便番号を記載し 82 円切手を貼付する)
- ※ 郵送で申し込む際は, 封筒の表に「地域枠応募 (茨城県内対象)」と朱書きし, 必ず郵便局の窓口で「簡易書留」の手続きをとってください。
- ※ 持参する場合は土曜・日曜日及び祝日を除き, 午前 9 時から午後 5 時まで受け付けます。

〈書類提出先〉

〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6
茨城県保健福祉部医療局医療人材課医師確保グループ

7 大学の地域枠等入学試験実施方法・日程等

筑波大学	<p>実施方法:推薦入試 出願期間:平成30年11月1日(木)～11月7日(水) 試験日:平成30年11月29日(木)～11月30日(金)</p>
	<p>実施方法:一般入試 出願期間:平成31年1月28日(月)～2月6日(水) 試験日:平成31年2月25日(月)～2月26日(火)</p>
東京医科大学	<p>実施方法:推薦入試 出願期間:平成30年11月5日(月)～11月16日(金) 試験日:平成30年12月1日(土)</p>
東京医科歯科大学	<p>実施方法:推薦入試, (センター試験受験) 出願期間:平成31年1月22日(火)～29日(火) 試験日:第1段階選抜(調査書等の内容・センター試験の成績により選抜) センター 平成31年1月19日(土), 20日(日) 第2段階選抜(面接試験) 平成31年2月11日(月)【第1段階選抜合格者のみ】</p>
杏林大学	<p>実施方法:一般入試(前期) 出願期間:平成30年12月10日(月)～平成31年1月18日(金) 試験日:1次 平成31年2月1日(金) 2次 平成31年2月11日(月) 【1次試験合格者のみ】</p>
日本医科大学	<p>実施方法:一般入試(前期試験) 出願期間:平成30年12月25日(火)～平成31年1月21日(月) 試験日:1次 平成31年1月28日(月) 2次 平成31年2月7日(木), 8日(金)のうち希望する1日 【1次試験合格者のみ】</p>
	<p>実施方法:一般入試(後期試験) 出願期間:平成31年1月29日(火)～平成31年2月19日(火) 試験日:1次 平成31年2月27日(水) 2次 平成31年3月11日(月) 【1次試験合格者のみ】</p>
	<p>実施方法:一般入試(後期試験), センター試験(国語)併用 出願期間:平成31年1月29日(火)～平成31年2月19日(火) 試験日:センター(国語) 平成31年1月19日(土) 1次 平成31年2月27日(水) 2次 平成31年3月11日(月) 【1次試験合格者のみ】</p>
北里大学	<p>実施方法:一般入試 出願期間:平成30年12月17日(月)～平成31年1月21日(月) 試験日:1次 平成31年1月27日(日) 2次 平成31年2月2日(土), 3日(日) 【1次試験合格者のみ】</p>
帝京大学	<p>実施方法:一般入試 出願期間:平成30年12月20日(木)～平成31年1月22日(火) 試験日:1次 平成31年1月28日(月), 29日(火), 30日(水) (1次選考は, 試験日自由選択制) 2次 平成31年2月5日(火), 6日(水) 【1次試験合格者のみ】 ※ 出願時にどちらか1日選択</p>

※ 詳細については必ず各大学の選抜要項等でご確認下さい。

8 入学後の手続き

平成 31 年 4 月に茨城県地域枠入学者として入学した後、修学資金貸与のための契約を締結します。(独立の生計を営む連帯保証人 2 名を決めていただきます。)

9 返還の免除等

(1) 全額免除

大学卒業後、1 年 6 ヶ月以内に医師免許を取得した後、直ちに知事の指定する医療機関で 9 年間（臨床研修期間を含む）を医師として業務に従事したときは返還を免除します。

従事期間のうち 2 分の 1 以上の期間は「医師不足地域の医療機関」で勤務していただきます。

※ 大学院の医学を履修する課程に在学している期間や、育児休業等やむを得ない事由より医師業務の従事等ができない期間は、従事期間に含まれません。

※ 出身大学の附属病院の専門研修プログラム等に登録し、県外医療機関で複数年勤務をする場合等も「認定専門研修」として認めます。この場合に、県外での勤務期間は従事期間に算入しない（猶予扱い）こととします。

(2) 裁量免除

災害、死亡、疾病その他やむを得ない事由により医師業務の従事等ができなくなったとき、その他特に必要と認めるときは、修学資金の返還の債務の全部又は一部を免除します。

10 修学資金の返還

返還の免除事由（9 返還の免除等）に該当しなかったときは、貸与を受けた修学資金に利息※を付した金額を、返還義務が生じた日から 1 ヶ月以内に返還していただきます。

※ 「利息」とは、修学資金の貸与を受けた日の翌日から卒業の日までの日数に応じ、年 10%の割合で計算した額（知事の定める医療機関での勤務中は、利息はかかりません。）

11 その他の注意事項

- 地域枠入学者は、将来、茨城県の地域医療に貢献する熱意と能力を有し、在学期間中は本修学資金の貸与を受けることが要件となっています。
- 推薦入学試験の出願資格は、高等学校等卒業後 1 年以内の者です。
- 地域枠入学者は、本修学資金の貸与を受ける修学生として、地域医療支援センターが主催する各種セミナーや個別面談などに必ず参加することとなっています。
- 就労義務を伴う他の奨学金との併用はできません。
- 地域枠合格者は、契約手続きを行うため、平成 31 年 2 月 25 日（月）（国公立大学前期日程試験日）、平成 31 年 3 月 12 日（火）（後期日程試験日）に実施する説明会及び新入生オリエンテーション（平成 31 年 3 月 27 日（水））に必ず出席してください。

茨城県地域医療支援センターについて

- 茨城県では、医師修学資金や県地域枠の卒業医師をはじめとする若手医師の皆さんが県内の医療機関で充実した勤務を過ごしながら自分の希望に応じたキャリアアップが図れるよう、若手医師の皆さんを大きくサポートする「茨城県地域医療支援センター」を平成 24 年 4 月に設置しました。
- 地域医療支援センターの特色
 - ◇ 医学生時から県内各医療圏の病院見学や先輩医師からの講話や交流会などの機会をもつことができます。
 - ◇ 専任医師（キャリアコーディネーター）が、面談によりご本人の意向を踏まえて専門医資格取得などのためのキャリアパス（プログラム）を作成します。
 - ◇ 特色の違う病院をローテーションしながら研修ができます。
 - ◇ 多彩な症例が経験でき、技術・臨床能力の向上が図れます。
 - ◇ 医師としての初期段階において身につけておくべき手技習得などを支援します。
 - ◇ 医学生や若手医師同士の交流会などを通じて、生涯に渡る人脈を幅広く築くことができます。

<問い合わせ先>

茨城県保健福祉部医療局医療人材課医師確保グループ
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町 978-6
TEL:029-301-3191 FAX:029-301-3194
E-mail:i.doctor@pref.ibaraki.lg.jp